ロボ・スタディ株式会社



設立	2018年10月
資本金	1005万円
代表取締役	福地 三則

孤独や孤独死の問題解決を目指し、音声認識 AIを搭載した身近で使える小型対話ロボットの 開発を行っています。

他の開発業務:コミュニケーションロボット製作、WEB冠婚葬祭システム、書籍作成用インタアビュアーロボット及び自動製本システムの開発



当社代表福地三則は1994年に教育コンテンツ開発の(株)CAIメディアを立ち上げ、スマホアプリ、WEBシステム、e-Learningシステム、英語音声認識ロボットを製作してきたが、急速に技術革新が進むデジタル技術の世界で、コミュニケーションロボットで社会問題を解決することを目指し、2018年10月に当社を設立。

浜松本社:

静岡県浜松市中区砂山町1130 ライフインサーラ1407号 TEL090-3919-7376

「AI・みまくん」の活用について

1. 高齢者見守り対話ロボットとして「AI・みまくん」

落語、ピアノ曲、なぞなぞ、計算問題、芸能問題、しりとり、最新ニュース中日新聞「AI・みまくん」発売 https://www.facebook.com/photo/?fbid=949118410359825&set=a.520018176603186

2. 工学系の学生さん向けに「AI・みまくん学習キット」

「みまくん学習キット」のプレスリリース https://www.atpress.ne.jp/news/417250

3. 自分史を作りたい人向けに「AI・聞き取りくん」

自分史作成支援ろぼ「AI・インタビュワーロボット」のプレスリリース https://www.atpress.ne.jp/news/417318



当社ロボが他社のロボットと異なる点

広島の株式会社アドウィンが当ロボのChatGPTと連携した対話プログラムを作成。

AIを活用し、集まった様々なデータ(対話内容、健康や趣味来客や電話の会話等)を 分析・評価し、ユーザーの安全確保や採用企業や自治体、団体へのフィードバックを行う機能

ロボがユーザーに対して<mark>健康チェックの質問</mark>を毎日することで、返答がデーターベースに蓄積されてく。心配な返事が返って来始めると重点的に経過観察して、家族や管理者に知らせる機能も特徴。

会話内容はクラウド上で追加、変更ができ、数分後に反映されるため、緊急時の連絡や情報伝達が可能。

多言語対応で、可動関節部分がないので<mark>壊れにくい!</mark> メンテナンスが容易。

自動バージョンアップ Wi-Fiに繋いでおくだけで機能がバージョンアップする。

介護業界向け「AI 見守り対話ロボット」の開発

高齢者の孤独と介護業界人手不足問題解決のために



介護業界向け支援ロボットを開発

2002年から音声認識で人と対話するロボットの開発を行ってきた経験を活かし、介護業界支援ロボットの開発を行い、高齢者問題を抱える世界に貢献する。

介護施設向け機能 オプション

地域の介護施設の現場が必要とする機能を搭載し 人手が足りない介護士や従業員の業務負荷軽減などを実現する カメラ映像送信

個別認識によるデータ管理・分析

見守り通知機能:利用者に体調の異変が見られた場合

行政等のお知らせ連絡機能:WEBに通知したいテキストを書くと

ロボットが喋って知らせる

ロボが管理者や家族にメールやLINEで通知

有線放送のような緊急連絡・イベント案内等が可

孤独の解消で 楽しい毎日 ロボとの対話による孤独の解消と 一日を楽しく過ごせるエンターテインメント機能

- •落語家による思わず笑ってしまう落語でお楽しみ
- ・なぞなぞ、芸能クイズ、計算問題などによる脳の活性化
- ・ピアノ曲:春の小川などの童謡、ピアノ曲

高齢者・独居者用AI見守り対話ロボット 仕様

本体サイズ (W x D x H)	約 200mm x 175mm x 205 mm
重量	約 600 g
電源	DCアダプタ (5V/1.8A)
Wi-Fi	使用時Wi-Fi接続が必要
オーディオ	内蔵マイク / 内蔵スピーカー
音声認識エンジン	日本語
アップデート方式	Wi-Fi接続時、自動アップデート
原産国	日本(筐体、縫いぐるみは中国)
販売予定価格	販売予定価格 198,000 円(税込)一般向け サブスクで提供可:月額4200円(税込) ※法人向けは月々のデータ管理費用が別途、2000円/月 かかります。(規模により要相談)

代表福地が関わった 様々なロボットの開発実績





英会話ロボット 製作:(株)CAIメディア



ゆるキャラ 家康くんロボット 製作:(株)エム・エス・ケー



銀行業務支援ロボット

製作:(株)CAIメディア



介護支援ロボット製作:(株)エム・エス・ケー